

CHOFU

冷温水熱源機

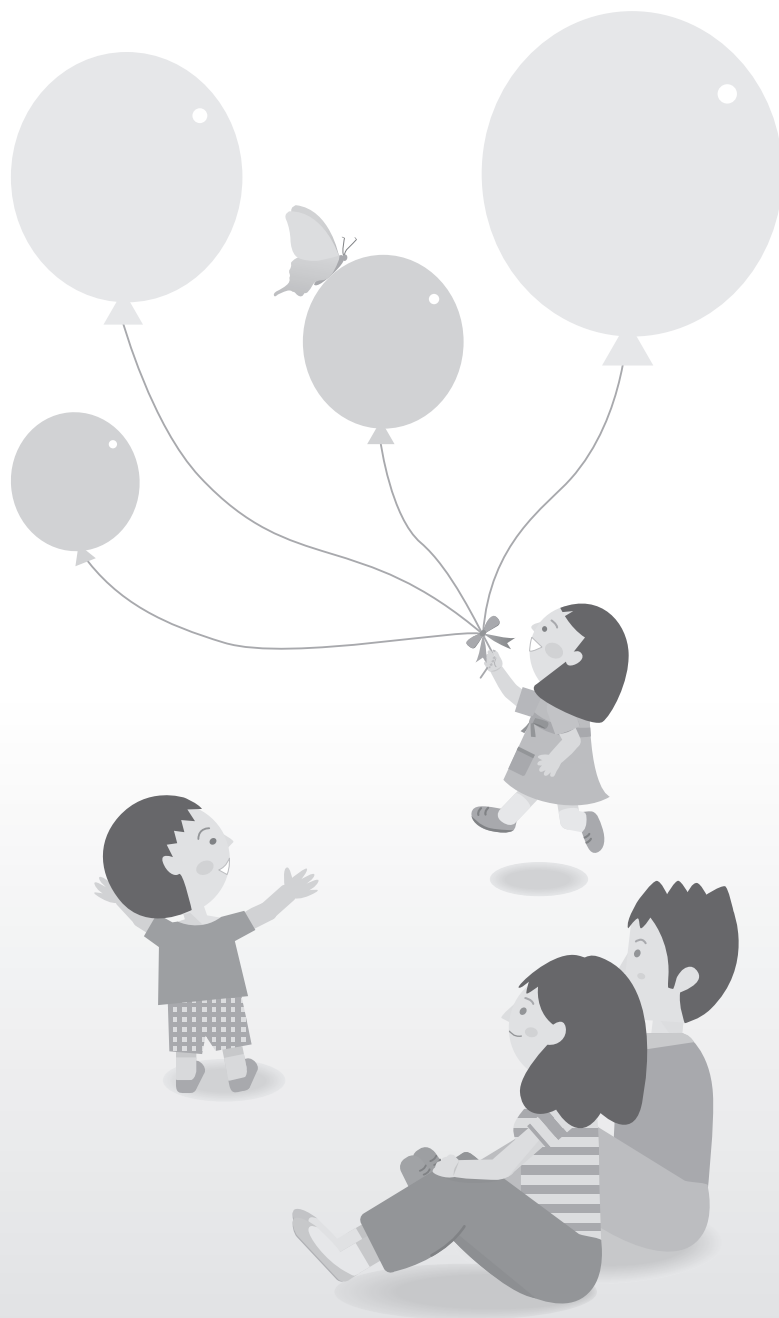
取扱説明書

形名

AEYC-0644DX

AEYC-0644DXK

保証書別添付



このたびは長府製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

取扱説明書をお読みになる前に



- 冷温水パネルを設置したお部屋を「ゾーン」と呼びます。
※複数のお部屋をまとめて1つのゾーンにすることがあります。

設置例



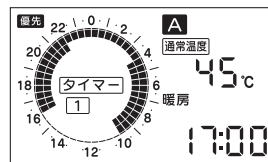
リモコンの表示例

ゾーン切換スイッチを押すごとに表示が切り替わります。

待機状態を表示



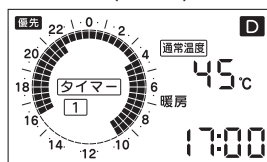
ゾーンA(運転中)を表示



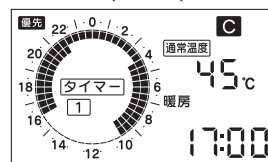
ゾーンB(停止中)を表示



ゾーンD(運転中)を表示



ゾーンC(運転中)を表示



特 長

- 地球に優しく省エネで安心な冷温水熱源機です。
- 地球環境に優しい新冷媒(R32)を使用しているため、オゾン層を破壊しません。
- 電気を使用していますので温室効果の原因になる二酸化炭素の排出を抑制します。
- 大気中の熱を利用する省エネ性に優れたヒートポンプ方式の採用により、従来の電気ヒータ式に比べ電気代がお得になります。
- 火を使わずに加熱する安全設計です。
- 24時間換気ユニット(DKI)と連携運転し、全館の調温や調湿を行います。

使ってみよう！

暖房・冷房を使いたい

通常運転 ▶ 14・15ページ

自分の好みに1日の運転パターンを設定したい

まいにちタイマー ▶ 16～22ページ



起床時間に合わせて使いたい

入タイマー ▶ 23・24ページ

就寝後は運転を停止させたい

切タイマー ▶ 23・25ページ

困ったときは？

リモコンのゾーンの 設定温度を変えたい ときは？

▶ 14・15ページ

お手入れは どうしたらいいの？

▶ 27～31ページ



冷温水熱源機の 動きがいつもと違う

▶ 32ページ

リモコンにエラー コードが出ている！

▶ 33ページ

も く じ	ページ
ご使用の前に	取扱説明書をお読みになる前に 2
	特 長 3
	安全上の注意 5
	各部の名称 (外観図) 9
	リモコンの名称とはたらき 10
	運転の前に (現在時刻の設定と確認) 12
	床暖房・床冷房を使う (運転モード) (通常運転) 14
基本の使いかた	まいにちタイマーで運転する (まいにちタイマー) 16
	入/切タイマーを使う (入タイマー・切タイマー) 23
	チャイルドロックを設定する 26
必要なときに	日常の点検・手入れ (点検・手入れの前に) (点検) 27
	(定期点検のおすすめ) (手入れ) 29
	(シーズン前の準備) (長期間使用しないとき) 30
	(循環水の補給) 31
	故障かな?と思ったら (修理を依頼する前に) 32
	(エラーコード) 33
	仕 様 34
	アフターサービス 裏表紙

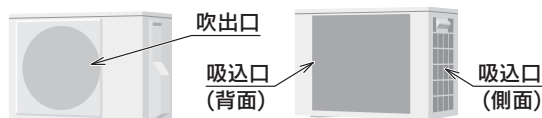
安全上の注意(必ずお守りください)

警告

使用時

- 吸込口や吹出口に指や棒などを入れたりしない

内部でファンが高速回転しているため、けがの原因になります。



- 不凍液を乳幼児やお子様の手の届く所に置かない

万一飲んだ場合は、すぐに吐かせて医師の診断を受けてください。健康を害する原因になります。

低温やけど(※)に注意

- 冷温水パネルの上で就寝しない

乳幼児・お子様・お年寄り・病気のかた・からだの不自由なかた・皮膚の弱いかた・非常に疲れているかた・深酒・睡眠薬を飲まれたかたは、熱くてもお客様ご自身で調節ができないため、低温やけどの原因になります。

- 床面温度を上げすぎない

低温やけどの原因になります。

※低温やけどは、体温より少し高めの温度(44~50℃)に長時間触れ続けることによって起こるやけどのことです。

注意

据付け時

- 油煙の多い場所、油成分が浮遊している場所、可燃性ガスや腐食性ガスが漏れるおそれのある場所、金属製のほこりがある場所には設置しない

引火・発火・故障・腐食の原因になることがあります。

使用時

- 掃除をするときは運転を停止したのち、ブレーカを切る

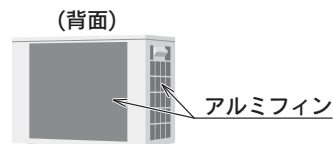
内部でファンが高速回転しているため、けがの原因になることがあります。

- 不安定な台の上に乗らない

お手入れのときは、不安定な台の上に乗らないでください。落下・転倒してけがの原因になることがあります。

- アルミフィンに触らない

機器の側面や背面の吸込口からアルミフィンに触らないでください。けがの原因になることがあります。



- 他の目的に使用しない

この機器は一般家庭でご使用いただくために製造された物です。食品・精密機器・美術品の保存や動植物の生育など特殊な用途に使用すると、思わぬ事故の原因になることがあります。

- 冷温水パネルが機器より上方にある場合は、ブレーカを「切」にしない

冷温水パネルに空気がたまり、「暖房」や「冷房」ができなくなることがあります。

- 運転中や停止直後に給水タンクのふたを開けない

循環水が飛び散ってやけどの原因になることがあります。

- 冬期には凍結予防のためブレーカを切らない

循環水に水道水を使用している場合に電源を切ると、機器や配管が凍結して破損する原因になることがあります。

〔循環水に不凍液を使用している場合は外気温〕
が-20℃(無風状態)まで凍結しません。

- 動植物に風が当たる場所に設置しない
動植物へ悪影響を与える原因になることがあります。



- ドレン排水が落ち葉や泥などで容易につまる場所には設置しない



冷温水パネルについて

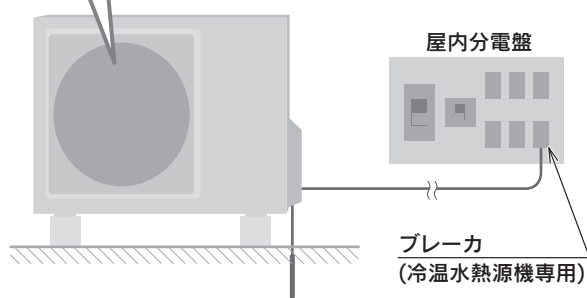
- ライターやスプレーなどを置かない
火災や爆発の原因になることがあります。
- 釘や突起物を刺したり、固い物をぶつけたり、落としたりしない
水漏れや故障の原因になることがあります。
- 1箇所に荷重をかけない
ピアノなどの重い物を置く場合は緩衝材を敷いて、1箇所に荷重がかからないように設置してください。水漏れの原因になることがあります。
- 調度品や家具などを置かない
変形や変色の原因になることがあります。
- 張り替えや修理はお買い求めの販売店、または専門業者に依頼する
水漏れの原因になることがあります。



- 落雷のおそれがあるときの処置
発火や感電、電子部品の損傷による故障の原因になることがありますので、雷が発生したときは、運転を停止しすみやかにブレーカを「切」にしてください。



- 機器の吹出口から1m以内の場所にライターやスプレーなどを置かない
爆発や発火の原因になることがあります。

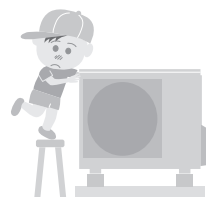


- 純正部品を使用する
純正部品を使用しないと事故や故障の原因になることがあります。



使用上の注意

- 機器の上に乗ったり、物を載せたりしない
けがの原因になることがあります。



- 乳幼児にリモコンで遊ばせない
誤った操作による体調悪化や健康障害の原因になることがあります。



- 機器を水洗いしない
漏電による感電の原因になることがあります。



- 機器の下や近くに電気製品や濡れて困る物を置かない
機器から水滴が落ちることがありますので、感電・汚損・故障の原因になることがあります。



- 据付台が傷んだまま使用しない
機器が落下してけがの原因になることがあります。



- 燃焼器具を同時に使用するときはこまめに換気する
換気が不十分な場合、酸欠事故の原因になることがあります。



- 機器の周囲に物を置いたり、落ち葉がたまったりしないようにする
落ち葉などがあると、小動物が侵入して内部の電気部品に触れ、発火・発煙・故障の原因になることがあります。



安全上の注意(必ずお守りください)

お願い

使用時

リモコンの注意

- 操作が終わった後はふたを閉じる
けがや破損の原因になることがあります。
- 濡れた手で操作したり、水をかけたりしない
故障の原因になることがあります。
- 分解したり乱暴に扱ったりしない
故障の原因になることがあります。
- 掃除のときは、ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどを使用しない
印刷や塗装のはがれ・傷・変色などの原因になることがあります。

- テレビやラジオなどを近くに置かない
映像の乱れや雑音を防止するため、電波を使用している機器は冷温水熱源機から離れた場所に設置してください。

- 循環水に不凍液を使用する場合は別売の純正不凍液や純正補充液を使用する
指定以外の物を入れると故障の原因になることがあります。

冷温水パネルについて

- 直射日光に注意
冷温水パネルが天然木の場合は、直射日光が長くあたると熱や紫外線による変色の原因になることがあります。
- 室内の乾燥に注意
連続運転すると室内が乾燥しすぎて床にすき間やひび割れが生じる原因になることがあります。加湿器の併用をおすすめします。
- ファンヒーターを使用する場合は、マットなどで保護する
変形や変色の原因になることがあります。
- 冷温水パネルの上にホットカーペットを敷かない
変形や変色の原因になることがあります。
- 冷温水パネルの上でこたつの電源を入れない
変形や変色の原因になることがあります。
- 床の汚れに注意
水・薬品・醤油などをこぼした場合は、すみやかにふきとってください。そのまま放置すると、冷温水パネルが腐食する原因になることがあります。常時水の飛び散るおそれのある台所や洗面所は通気性のよいマットなどを敷いて保護してください。

次のような場所に設置されていないことを確認してください

- 近くに高温になるものがある場所(能力不足・故障の原因)
- 機器の吹出口からの風が動植物にあたる場所(動植物への悪影響)

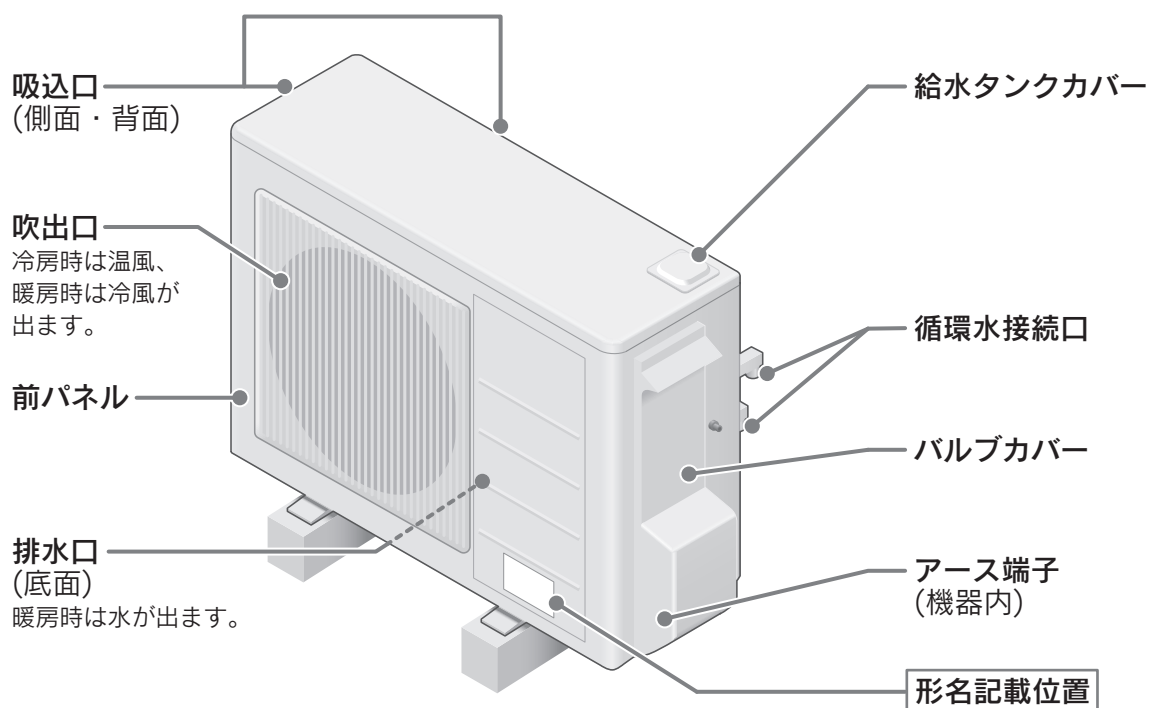
騒音にご配慮ください

- 据付けにあたっては機器の重量に充分耐える場所で、運転音や振動が増大しない場所を選んでください。
- 機器の吹出口からの風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選んでください。
- 故障・能力低下・騒音の原因になりますので、機器の吹出口近くに物を置かないでください。
- 運転中に異音がある場合は運転を停止し、ブレーカを「切」にしてお買い求めの販売店にご相談ください。

各部の名称

外観図

イラストはイメージです。



ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

リモコンの名称とはたらき

リモコン(別売部品・CMR-2632-C)

運転入/切スイッチ **14 ページ**

システム全体の入/切スイッチです。
「入」にしないとゾーン運転スイッチの操作ができません。

運転ランプ

点灯: システム運転中
消灯: システム停止中

タイマーランプ

点灯: タイマーセット中
点滅: エラーコードを表示中

入/切タイマーランプ

点灯: 入/切タイマーセット中

入/切タイマースイッチ

23 ページ

まいにちタイマーランプ

点灯: まいにちタイマーセット中

まいにちタイマースイッチ

18 ページ

時刻合せスイッチ

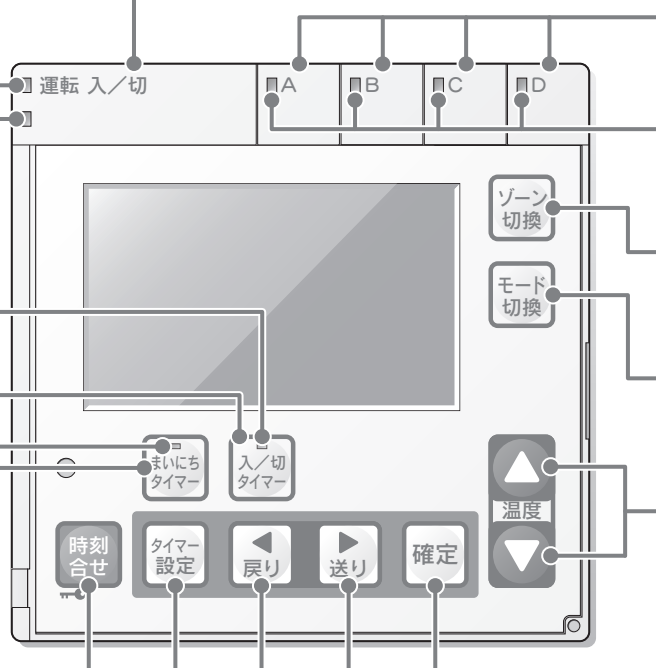
12 ページ

3秒間押すとチャイルドロックの設定・解除ができます。

タイマー設定スイッチ

19・22・24・25 ページ

ふたを開いた状態です。



ゾーン運転スイッチ

ゾーンごとの運転を入/切するときに押します。

ゾーン運転ランプ

点灯: 運転中
消灯: 停止中

ゾーン切り換えスイッチ

15 ページ

モード切り換えスイッチ

運転モードを切り換えるときに押します。

温度調節スイッチ

設定温度やタイマーの運転内容を変更するときに押します。

確定スイッチ

温度調節スイッチや戻り・送りスイッチで選択や変更した内容を確定します。

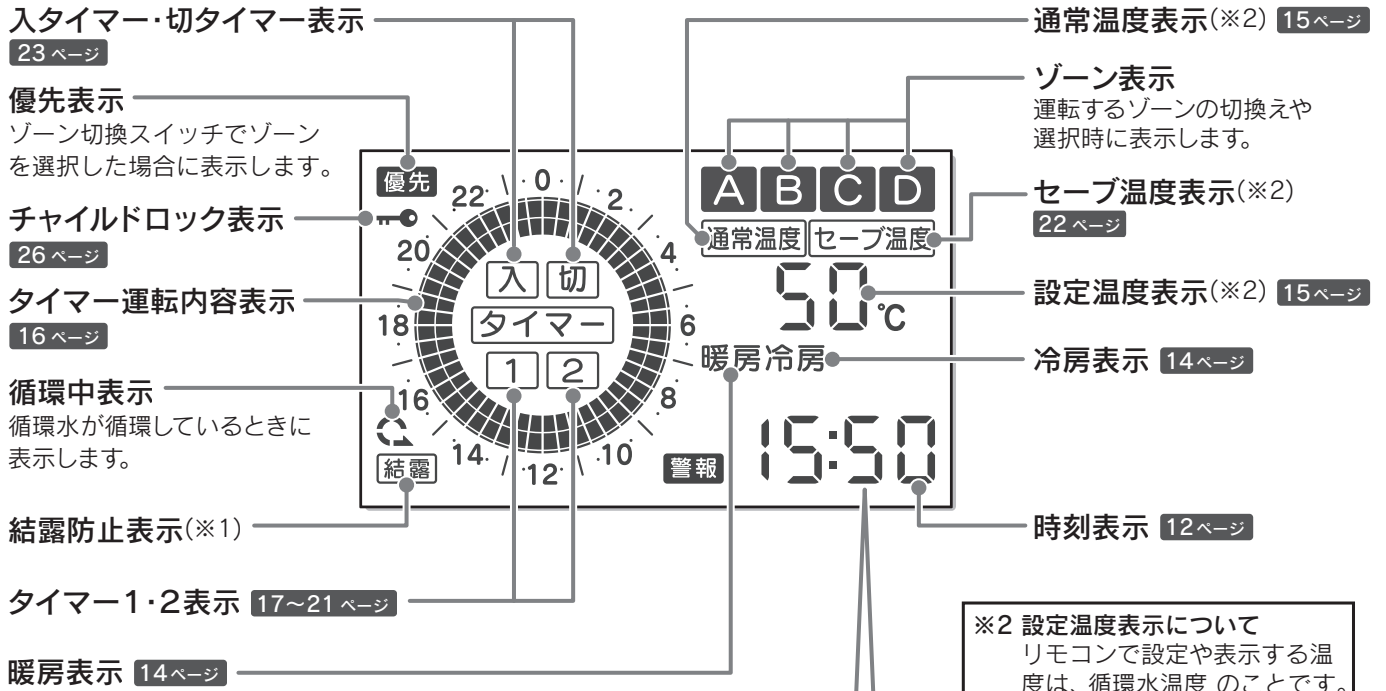
戻り・送りスイッチ

現在時刻、まいにちタイマー、入/切タイマーの設定を変更するときに押します。

- 操作が終わった後は必ずふたを閉じてください。けがや破損の原因になります。
- 時刻合せスイッチの左上にある凹部を触らないでください。故障の原因になります。
- 何も操作しない状態が約5分間続くと表示部のバックライトが消灯します。

表示部

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。



※1 結露防止表示について
 冷房中、結露防止運転(床の結露を防止する動作)を行うと表示します。
 結露防止運転中は設定温度よりも高い水温で運転します。
 結露防止運転の作動は、換気ユニット(DKI)で検知している室内の温度・湿度の状態により自動的に行います。

※2 設定温度表示について
 リモコンで設定や表示する温度は、循環水温度 のことです。

異常・故障が発生したとき

運転入/切スイッチのタイマーランプも点滅します。



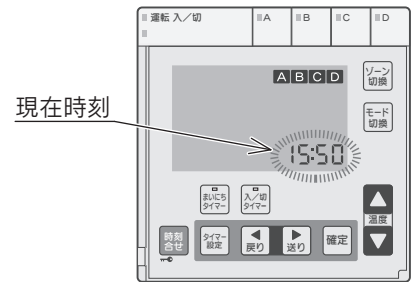
エラーコードを表示したときは、「故障かな?と思ったら」の「エラーコード」に従って処置してください。33 ページ



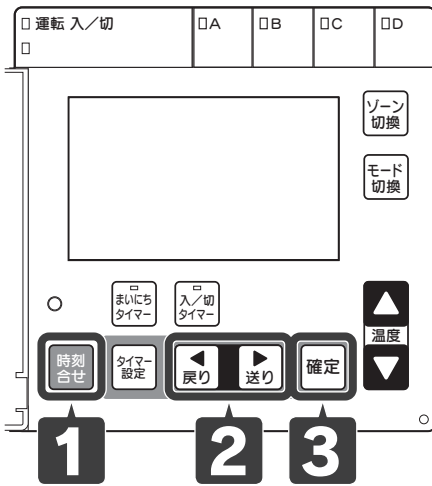
運転の前に

現在時刻の設定と確認

- リモコンの現在時刻を確認してください。
- 現在時刻が表示されてない、または合っていない場合は正しく設定してください。
- 運転中・停止中にかかわらず設定することができます。
- 現在時刻を設定した後は、停止中でも現在時刻を表示します。



※リモコンが複数台設置されている場合は、ふたの内側に記載されているリモコン番号が奇数のリモコンで設定してください。
(奇数のリモコンで設定できない場合は、偶数のリモコンで設定してください。)



1 時刻合せ を押す

時刻表示が点滅します。



2 ◀ または ▶ を押して現在の時刻に合わせる

1回押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。
時間は24時間表示です。

3 確定 を押す

「ピピッ」とブザーが鳴って、設定した時刻が点灯になり、現在の時刻の設定が完了します。



お知らせ

- お買い求め時・停電した後・ブレーカを「切」にした後は、現在時刻が合っていることを確認してください。
- 時刻合わせを途中でやめる場合はふたを閉じてください。
- 何も操作をしない状態が約30秒間続いたときやふたを閉じたときは、「ピピッ」とブザーが鳴って、変更内容は確定されず元の表示に戻ります。

●このページは空白です。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

床暖房・床冷房を使う

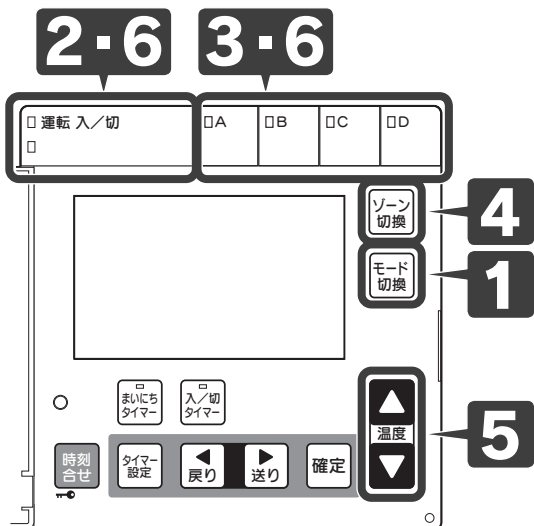
運転モード

暖房・冷房には以下の運転モードがあります。

運転モード	運転切換	リモコンの表示				内容
	通常運転/セーブ運転 16ページ	暖房	冷房	通常温度	セーブ温度	
暖房	通常運転	○	—	○	—	リモコンに表示されている設定温度で暖房を行います。
	セーブ運転	○	—	—	○	
冷房	通常運転	—	○	○	—	リモコンに表示されている設定温度で冷房を行います。
	セーブ運転	—	○	—	○	

通常運転

お客様が設定した温度で運転します。



床暖房または床冷房の運転中に運転モードを切替える場合は、床冷暖房用リモコンの運転を一度「切」にする。

1 モード切換 を押して運転モードを選択する

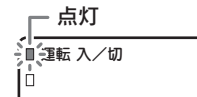
- 押すごとに以下の順に変わります。
暖房 ↔ 冷房



(「暖房」を選択した場合)

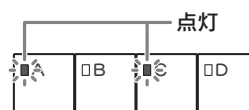
2 運転入/切 を押して「入」にする

- 運転ランプが点灯します。



3 運転させる [A] [B] [C] [D] を押す

- 押したスイッチのゾーン運転ランプが点灯し、運転を開始します。



(ゾーン運転スイッチAとCを押した場合)

4 **ゾーン** を押して設定温度を変更するゾーンを表示する

- 押すごとに以下の順に変わります。



(ゾーンCを選択した場合)

5 △ または ▽ を押して設定温度を変更する

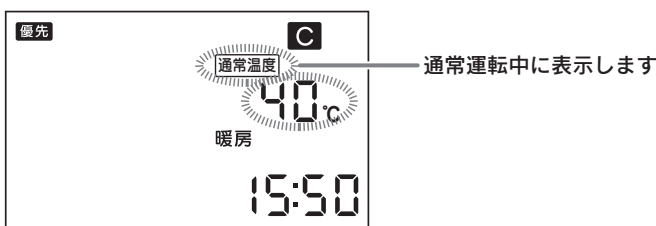
- 3**で複数のゾーンを選択した場合は、**4**・**5**を繰り返して設定温度を変更します。

※リモコンで設定や表示する温度は、循環水温度のことです。

「通常温度」調節範囲

暖房時：15～50℃

冷房時：20～32℃



ゾーンごとに運転停止する

6 運転を停止させる A B C D を押す

- 押したスイッチのゾーン運転ランプが消灯し、運転が停止します。(すべてのゾーンを個別に運転停止しても運転ランプは消灯しません。)



(イラストはゾーンAとCの運転中にゾーン運転スイッチCを押した場合)

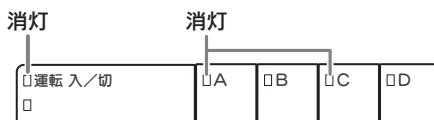
お知らせ

- リモコンを1台のみ設置している場合は、運転が「入」のままでも運転モードの切り換えができます。
- 外気温が低いと「暖房」の能力が低下します。使用状況や外気温などの条件によっては循環水温度が設定温度にならないことがあります。
- 循環水を循環させてお部屋全体を暖めたり・冷やしたりするので、特にシーズン開始時は設定した温度になるまでに時間がかかります。
- 次回運転時は、運転入/切スイッチを押すだけで同じ設定の運転ができます。
- 運転入/切スイッチを「切」にした後すぐに「入」にしても、機器が運転開始するまでに約3分かかります。

全ゾーンを一斉に運転停止する

6 運転入/切 を押す

- 運転ランプとゾーン運転ランプが消灯し、運転が停止します。



(イラストはゾーンAとCの運転中に運転入/切スイッチを押した場合)

まいにちタイマーで運転する

まいにちタイマー

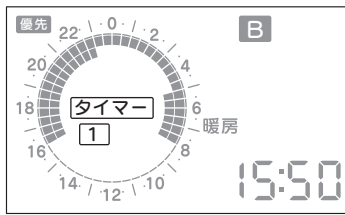
あらかじめ設定した1日の運転パターン(*)を毎日繰り返します。
 ※通常運転・セーブ運転・運転停止の組み合わせ。



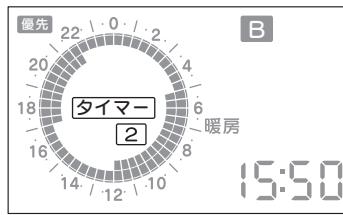
まいにちタイマーは、ゾーンごとにそれぞれ2種類ずつの運転パターンを設定できます。
 例えば「平日用」「休日用」として設定し、使い分けることができます。

例 ゾーンBに設定した、「タイマー1・2」の運転画面

「タイマー1」を平日用に設定した例



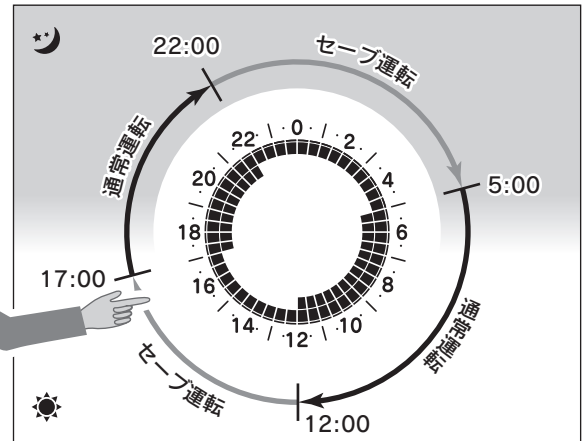
「タイマー2」を休日用に設定した例



運転画面の説明

表示される運転パターンは、
 24時間を30分単位で分割し
 円形にしたものです。
 お客様が設定したカーソルの
 形で運転内容が変わります。

カーソルの形		
通常運転	セーブ運転	運転停止



セーブ運転とは

お客様が設定した通常運転とは異なる温度(セーブ温度)で運転します。**22ページ**
 通常温度よりも控えめな温度に設定し、外出やおやすみになるときに「セーブ運転」を行うと、暖めすぎや冷やしすぎを抑えることができ経済的です。また、通常運転に切換わるときに立ち上がり時間が早く、快適性や省エネ性が向上します。

まいにちタイマーの操作の流れ

1 まいにちタイマーで運転する

17ページ

2 登録されているまいにちタイマーをお好みの運転パターンに変更する

19ページ

お知らせ

●まいにちタイマーは30分単位で設定できます。

1 まいにちタイマーで運転する

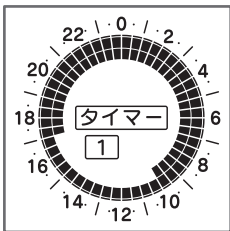
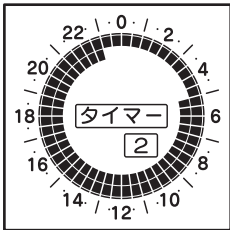


お買い求め時は各ゾーンに「まいにちタイマー」がそれぞれ2種類ずつ登録されています。

各ゾーンに登録されているまいにちタイマー

ゾーンA	ゾーンB	ゾーンC	ゾーンD
タイマー1 タイマー2	タイマー1 タイマー2	タイマー1 タイマー2	タイマー1 タイマー2

お買い求め時に登録されているまいにちタイマーの内容

タイマー1 	通常運転 17:00~10:00 セーブ運転 10:00~17:00
タイマー2 	通常運転 5:00~23:00 セーブ運転 23:00~ 5:00

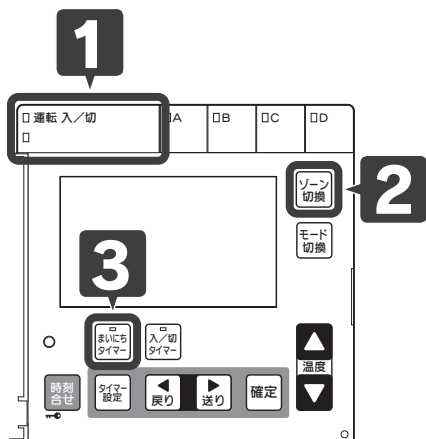


各ゾーンに登録されているすべてのまいにちタイマーは、それぞれお好みの運転パターンに変更できます。 [19ページ](#)

次のページへ続く

まいにちタイマーで運転する

セットと解除



お知らせ

●現在時刻を設定していない場合は、まいにちタイマースイッチを押すと「ピピピピピッ」とブザーが鳴り、「まいにちタイマー」がセットできません。

12ページ

●「まいにちタイマー」運転中に「まいにちタイマー」を解除すると、「通常運転」になります。

●「まいにちタイマー」運転中に入/切タイマースイッチを押すと、「まいにちタイマー」を解除して「入タイマー」または「切タイマー」がセットされます。（「まいにちタイマー」と「入タイマー」「切タイマー」は同時にセットできません。）

●「まいにちタイマー」運転中に運転入/切スイッチを「切」にすると、「まいにちタイマー」を解除して運転が停止します。

「まいにちタイマー」運転を記憶していますので、もう一度運転入/切スイッチを押して「入」にすると、「まいにちタイマー」運転を開始します。

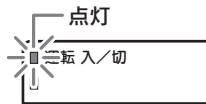
●停電すると、「まいにちタイマー」が解除されることがあります。

（24時間以内の停電であれば、停電復旧後「まいにちタイマー」を再開します。）

現在時刻が合っていることを確認してください。

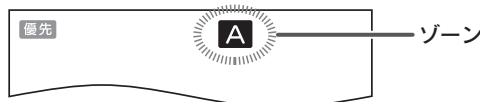
1 運転入/切 を押して「入」にする

●運転ランプが点灯します。



2 ゾーン切換 を押して、まいにちタイマーをセットしたいゾーンを選ぶ

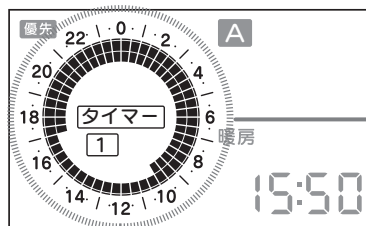
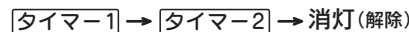
●押すごとに以下の順に変わります。



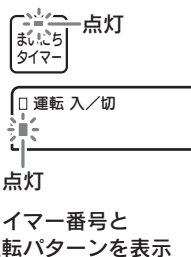
（ゾーンAを選択した場合）

3 まいにちタイマー を押してセットするタイマー番号を選ぶ

●押すごとに以下の順に変わります。



（「タイマー1」をセットした場合）



タイマー番号と運転パターンを表示

●セットすると、まいにちタイマーランプとタイマーランプが点灯して、表示されている運転パターンですぐに運転を開始します。

解除するときは ゾーン切換 を押して解除するゾーンを選び、 まいにちタイマー を押して、まいにちタイマーランプを消灯させる

「まいにちタイマー」運転中にゾーン運転スイッチを押した場合

●ゾーン運転スイッチを押すごとに、以下の表に従い運転内容が切り替わります。

まいにちタイマーに設定している運転内容	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D を押す	切り替わった運転内容(※)
通常運転またはセーブ運転	→	運転停止
運転停止	→	通常運転

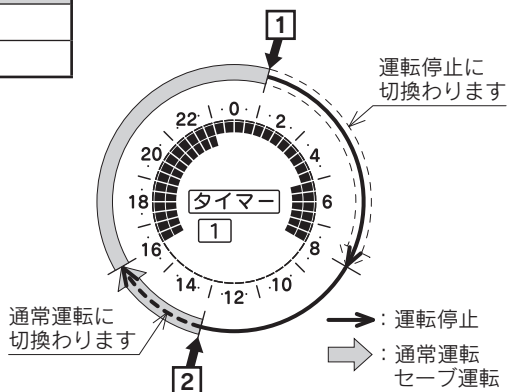
※運転を切替えてもカーソルの形は変わりません。

例 運転パターンを変更(19ページ)した「まいにちタイマー」運転中に、ゾーン運転スイッチを押す

1 1時にゾーン運転スイッチを押す
8時(次の運転停止の時間)までセーブ運転が運転停止に切り替わります。その後、まいにちタイマー1の設定通りに運転します。

注意: まいにちタイマーの運転内容に「運転停止」が設定されていない場合は、運転停止の状態が継続されますので注意してください。

2 13時にゾーン運転スイッチを押す
16時(次の通常運転の時間)まで運転停止が通常運転に切り替わります。その後、まいにちタイマー1の設定通りに運転します。

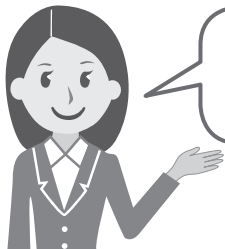
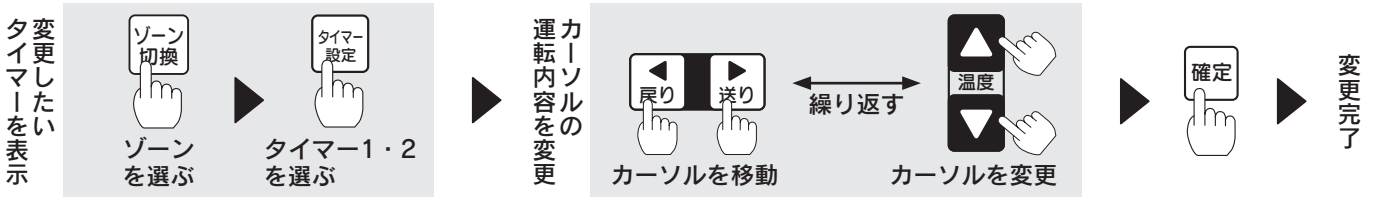


2 登録されているまいにちタイマーをお好みの運転パターンに変更する



ゾーンBの **タイマー2** を、お買い求めの状態から「休日用」に運転内容を変更する例で説明します。

変更操作の流れ

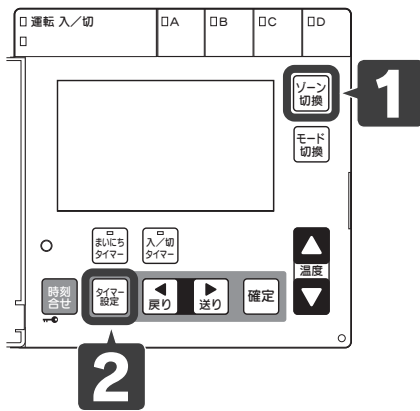
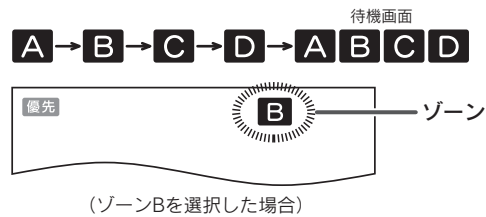


はじめに、変更したいタイマーを表示させます。

運転/停止中に関係なく変更できます。
現在時刻が合っていることを確認してください。

1 **ゾーン切換** を押して、設定内容を変更したいゾーンを選ぶ

●押すごとに以下の順に変わります。



全ゾーンを一括で設定する場合

1 待機画面(※)の状態ですべてのタイマーを約3秒間押す

※閉じているふたを開いたときに表示される画面

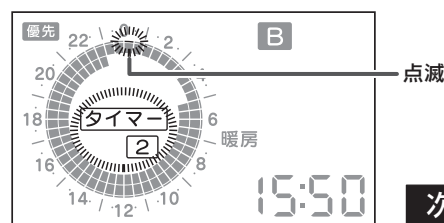
●まいにちタイマーの設定内容と**タイマー1**が点灯し、カーソルが点滅します。

確定 を押すと、表示している**タイマー1**の内容で全ゾーンが一括で設定され、**タイマー2**を表示します。

3 の操作に進みます。

2 **タイマー設定** を2回押す

- まいにちタイマーの設定内容と**タイマー2**が点灯し、カーソルが点滅します。
- タイマー1**を選択する場合は、タイマー設定スイッチを1回押します。



次のページへ続く

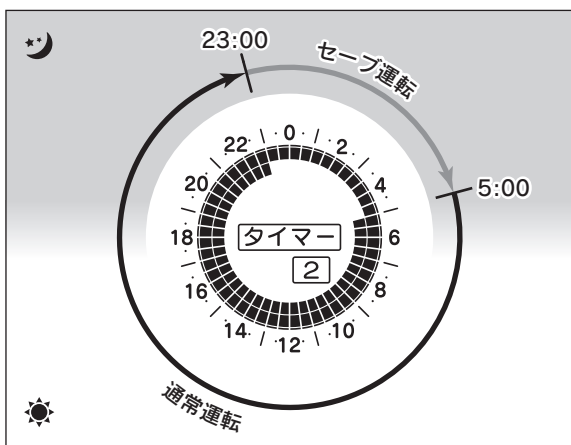
まいにちタイマーで運転する



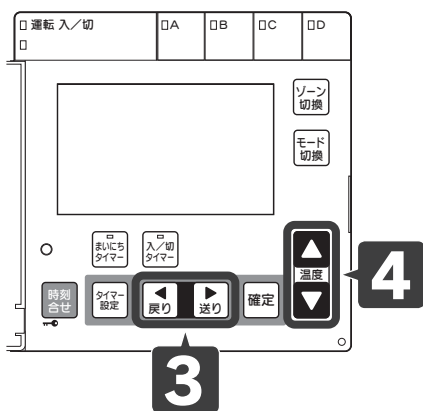
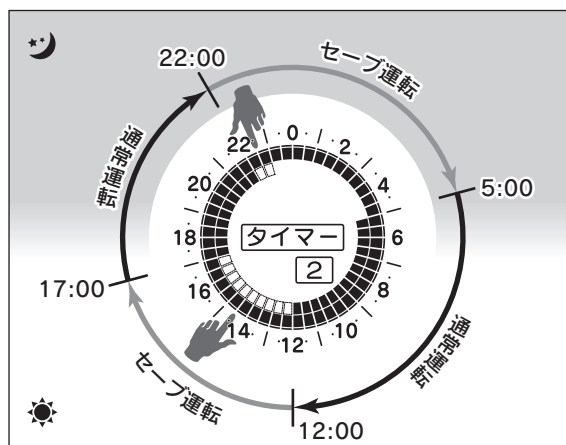
これより、お客様ご希望の運転パターン(休日用)に変更します。

【変更前】
「ゾーンB」の **タイマー2**

※お買い求め時の設定



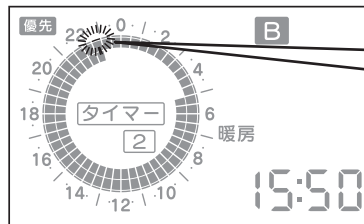
【変更後】
「休日用」
※お好みの運転パターン



3 ◀ または ▶ を押してカーソルの点滅を変更する時間帯に移動させる

- 押すごとに30分単位で移動します。押し続けると早送りになります。

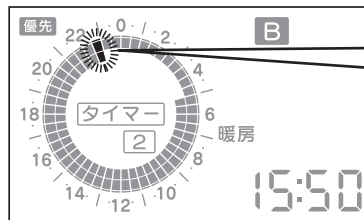
◀ …左回り ▶ …右回り



例：◀ を押して、22:30~23:00にカーソルを移動させます

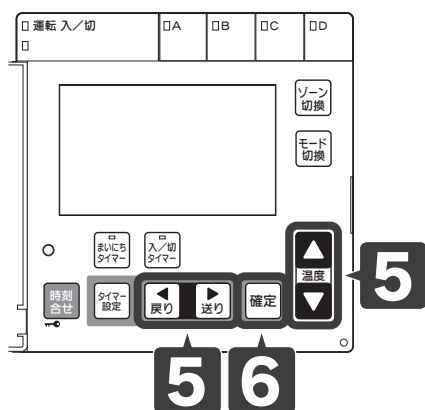
4 ▲ または ▼ を押して運転内容を変更する

- 押すごとに以下の順に変わります。

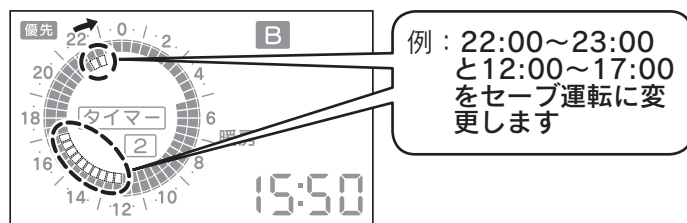


例：▲ を1回押して、通常運転をセーブ運転に変更します





5 3と4を繰り返してお好みの運転パターンに変更する



6 すべての運転内容を変更したら通常表示に戻るまで「確定」を押す

- 「ピピッ」とブザーが鳴って、変更内容が確定されます。
- タイマー1を設定した場合は、確定スイッチを1回押すとタイマー2の設定内容が点灯し、引き続き3～6を行うことでタイマー2の変更ができます。



これで **タイマー2** の運転内容が「休日用」として変更されました。
同様に他のまいにちタイマーもお好みの運転パターンに変更できます。

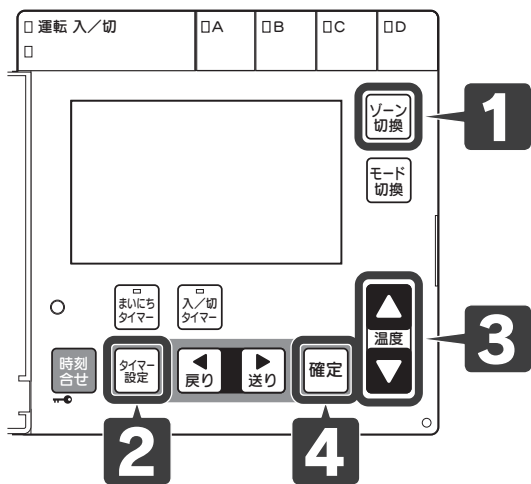
お知らせ

- 何も操作しない状態が約30秒間続いたときやふたを閉じたときは、「ピピッ」とブザーが鳴って、変更内容は確定されず元の表示に戻ります。

まいにちタイマーで運転する

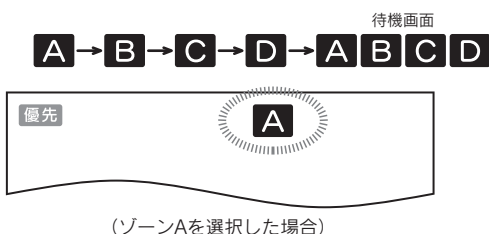
まいにちタイマー運転のセーブ温度の設定

- ゾーンごとに設定することができます。
- 複数ゾーンまたは全ゾーンの一括設定はできません。
- まいにちタイマー運転のセーブ温度設定は、ゾーンごとに設定できますが、時間ごとに設定を変えることはできません。



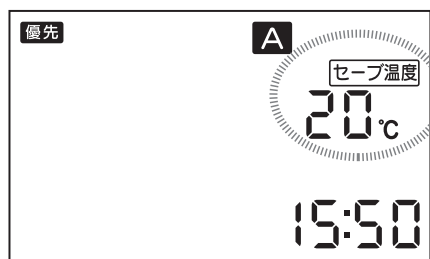
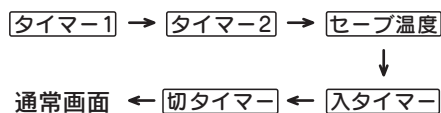
1 ゾーン切換 を押して設定するゾーンを選択する

- 押すごとに以下の順に変わります。



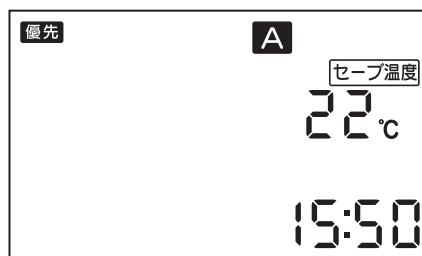
2 タイマー設定 を押してセーブ温度を選択する

- 押すごとに以下の順に変わります。



3 △ または ▽ を押してセーブ温度を変更する

設定範囲
暖房時：15～50℃
冷房時：20～32℃



4 確定 を押す

- セーブ温度が確定します。
- 複数のゾーンを変更するときは、**1**～**4** と同じ手順で行ってください。

お知らせ

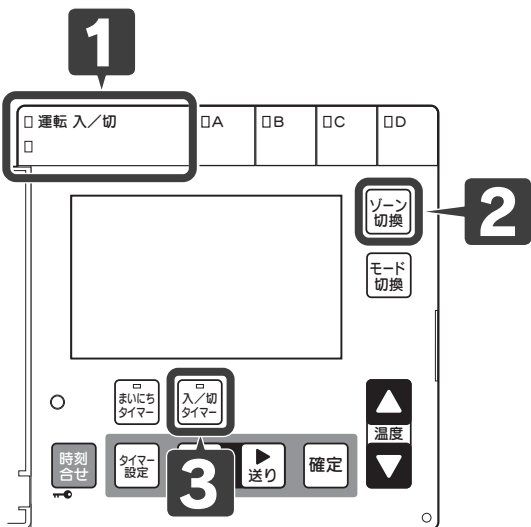
- 運転入/切スイッチの「入・切」に関係なく設定することができます。
- 何も操作をしない状態が約30秒間続いたときやふたを閉じたときは、「ピピッ」とブザーが鳴って、変更内容は確定されず元の表示に戻ります。

入/切タイマーを使う

入タイマー・切タイマー

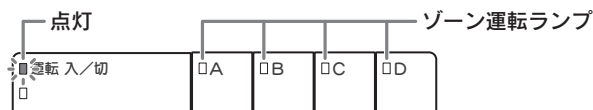
設定した時刻になると、自動的に運転の開始(入タイマー)や停止(切タイマー)をします。ゾーンごとに設定できます。

セットと解除



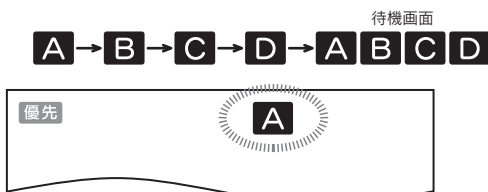
1 運転入/切 を押して「入」にする

- 運転ランプが点灯します。



2 ゾーン切換 を押してセットや解除するゾーンを表示する

- 押すごとに以下の順に変わります。



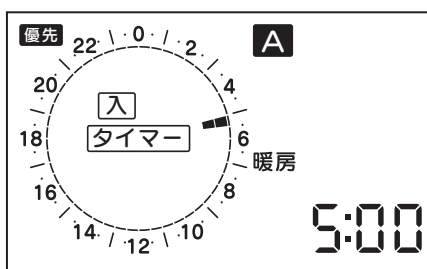
(ゾーンAを選択した場合)

3 入/切タイマー を押してセットや解除をする

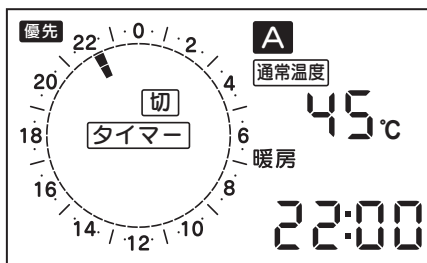
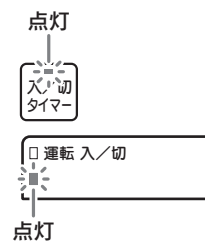
- 押すごとに以下の順に変わります。

入タイマー → 切タイマー → 解除

- 「入タイマー」「切タイマー」セット中は入/切タイマーランプとタイマーランプが点灯します。



(「入タイマー」をセットした場合)



(「切タイマー」をセットした場合)

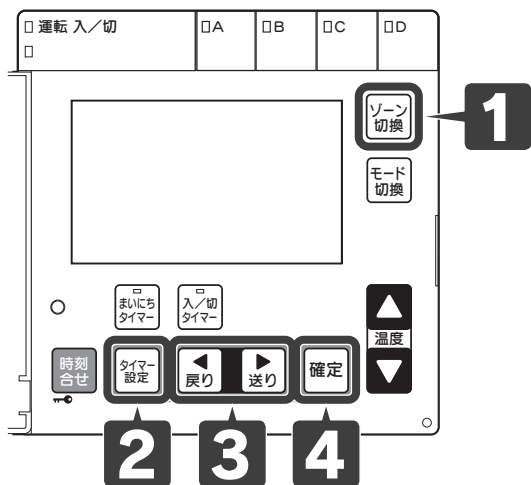
お知らせ

- 「入タイマー」は、運転停止前の運転モード・設定温度で運転を開始します。
- 「入タイマー」と「切タイマー」は、同じゾーンでは同時にセットできません。
- 「入タイマー」または「切タイマー」と「まいにちタイマー」は同時にセットできません。「まいにちタイマー」運転中に「入タイマー」や「切タイマー」をセットすると、「まいにちタイマー」は解除されます。
- 「入タイマー」セット中に運転入/切スイッチを押すと、「入タイマー」は解除されます。
- 運転中に「入タイマー」をセットすると、現在の運転を停止します。
- 停電すると「入タイマー」や「切タイマー」は解除されます。

解除するときは 入/切タイマー を押して、入/切タイマーランプを消灯させる

入/切タイマーを使う

「入タイマー」時刻の設定



現在時刻が合っていることを確認してください。

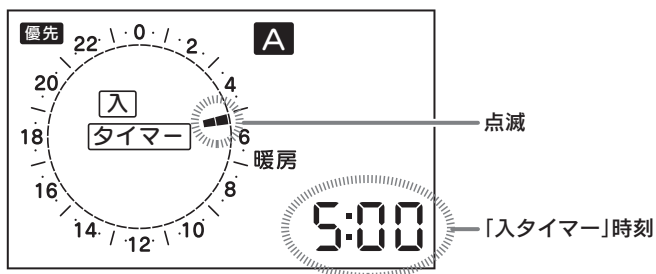
1 ゾーン切換 を押してゾーンを選択する

- 押すごとに以下の順に変わります。



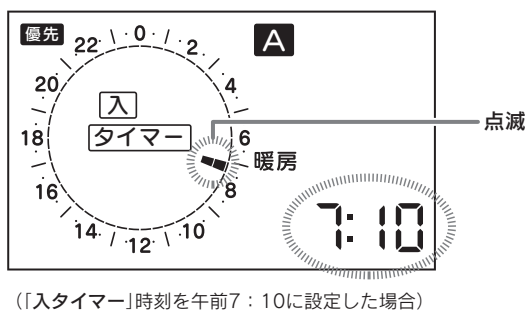
2 タイマー設定 を4回押す

- 「入タイマー」を表示して、「入タイマー」時刻のカーソルと「入タイマー」時刻が点滅します。



3 戻り または 送り を押して運転開始時刻を設定する

- 10分単位で設定できます。
(カーソル表示は30分単位で表示します。)



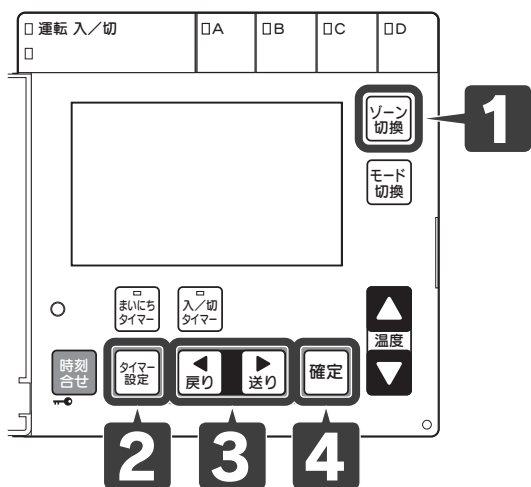
4 確定 を2回押す

- 「入タイマー」時刻が確定され、通常画面に戻ります。

お知らせ

- 「入タイマー」時刻は一度設定すると、記憶されます。
- 運転入/切スイッチの「入・切」に関係なく設定することができます。
- 何も操作をしない状態が約30秒間続いたときやふたを閉じたときは、「ピピッ」とブザーが鳴って、変更内容は確定されず元の表示に戻ります。

「切タイマー」時刻の設定



現在時刻が合っていることを確認してください。

1 ゾーン切換を押してゾーンを選択する

- 押すごとに以下の順に変わります。

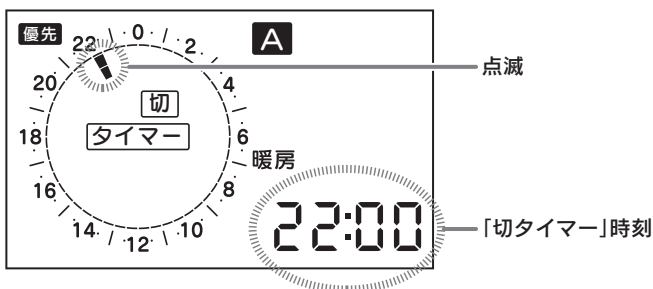
A → B → C → D → A



(ゾーンAを選択した場合)

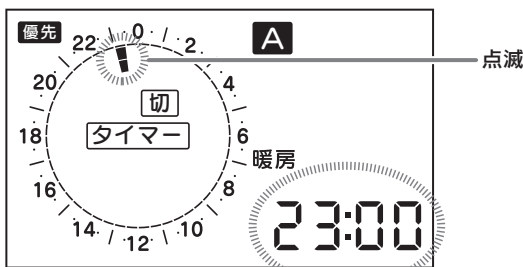
2 タイマー設定を5回押す

- 「切タイマー」を表示して、「切タイマー」時刻のカーソルと「切タイマー」時刻が点滅します。



3 戻り または 送り を押して運転停止時刻を設定する

- 10分単位で設定できます。
(カーソル表示は30分単位で表示します。)



(「切タイマー」時刻を午後11:00に設定した場合)

4 確定を押す

- 「切タイマー」時刻が確定され、通常画面に戻ります。

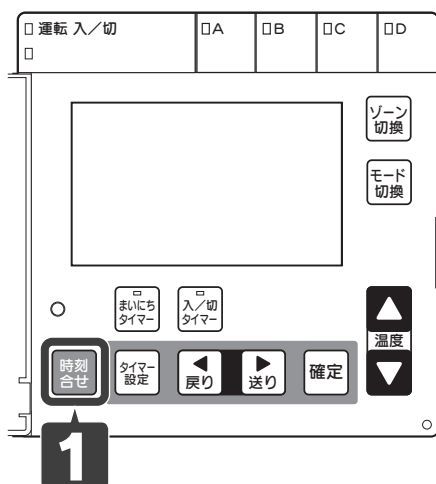
お知らせ

- 「切タイマー」時刻は一度設定すると、記憶されます。
- 運転入/切スイッチの「入・切」に関係なく設定することができます。
- 何も操作をしない状態が約30秒間続いたときやふたを閉じたときは、「ピピッ」とブザーが鳴って、変更内容は確定されず元の表示に戻ります。

チャイルドロックを設定する

チャイルドロック

お子様のいたずらによる操作を防止します。



1 時刻合せ を約3秒間押す

- 「ピピッ」とブザーが鳴って、を表示します。



チャイルドロック設定中に表示します

- チャイルドロックを設定しても運転入/切スイッチやゾーン運転スイッチで運転を停止する操作、ゾーン切換スイッチの切換操作は受け付けます。
- その他の操作を行うとブザーが鳴って変更できないことをお知らせします。

解除するときは  を約3秒間押す

お知らせ

- 停電してもチャイルドロックは解除されません。
- 運転停止中にチャイルドロックを設定すると、ゾーン切換スイッチの切換操作以外の操作ができなくなります。チャイルドロックを解除してから操作してください。

日常の点検・手入れ

点検・手入れの前に

警告

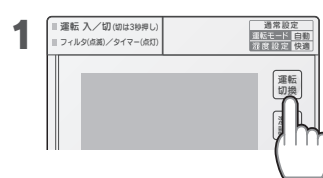
●部品の分解や調整は絶対にしないでください。火災・感電・けが・水漏れの原因になります。

注意

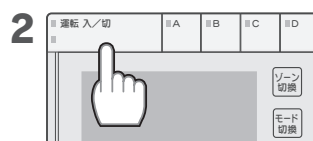
- 運転している場合は運転を停止してください。
停止しないと内部でファンが高速回転していますので、けがの原因になることがあります。
- 機器に直接水をかけて掃除をしないでください。感電の原因になることがあります。
- 機器の側面や背面の吸込口からアルミフィンに触らないでください。けがの原因になることがあります。
- お手入れのときは、不安定な台の上に乗らないでください。落下や転倒してけがの原因になることがあります。
- 異常があるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 手袋などの保護具を着用してください。

1 換気ユニット(DKI)の運転モードが「除湿」または「保湿」の場合は「換気」にする

●換気ユニットが「除湿」または「保湿」運転を行っている場合は、機器と連携して運転することがありますので、運転モードを「換気」にしてください。



2 リモコンの運転入/切スイッチを「切」にする



3 次のものは使用しない

- ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・殺虫剤など塗装のはがれ、傷の原因になります。
- 40℃以上のお湯
変形や変色の原因になります。

点検

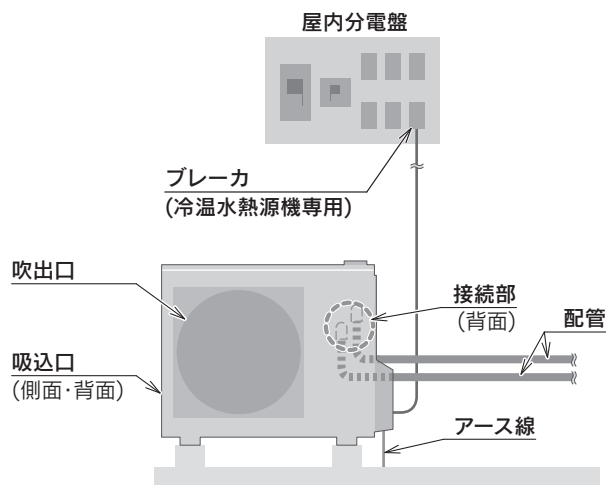
適時に

循環水の確認

- 循環水の水位を確認してください。
(「シーズン前の準備」30ページ参照)
- 機器や配管の接続部などから循環水が漏れていないことを確認してください。

吸込口や吹出口の確認

ふさがれていると正常な運転ができず、能力低下・騒音・故障の原因になることがあります。
また、吹出口から1m以内の場所にライターやスプレーなどを置かないでください。爆発や火災の原因になります。



1ヶ月に1回以上

ブレーカの作動確認

ブレーカが正常に作動することを確認してください。

半年に1回以上

アースの確認

アース線が途中で切れていないことを確認してください。

日常の点検・手入れ

大雪時の対応

- 大雪時は機器のファン(羽根)が雪などで動かなくなり、リモコンに「C3」を表示して運転を停止することがあります。
また、ファンが雪や氷にあたると異音が発生することがあります。この場合は以下の処置を行ってください。

1 換気ユニット(DKI)の運転モードを「換気」にする

- 換気ユニットが「換気」以外の運転を行っている場合は、機器と連携して運転することがありますので、運転モードを「換気」にしてください。

2 リモコンの運転入/切スイッチを「切」にする ※ブレーカを「切」にする必要はありません。

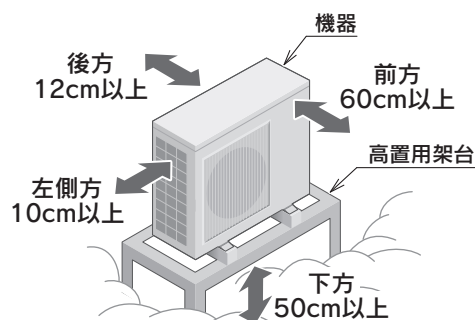
3 機器の周囲を除雪する



注意

- 機器に付着した雪や氷をスコップなどの除雪用具で無理に取らないでください。けがや機器(アルミフィンなど)破損の原因になることがあります。

図のスペースが確保できるように除雪してください。下方スペースは高置用架台に設置している場合です。
高置用架台に設置していない場合は、機器の下の雪や氷を取り除いてください。



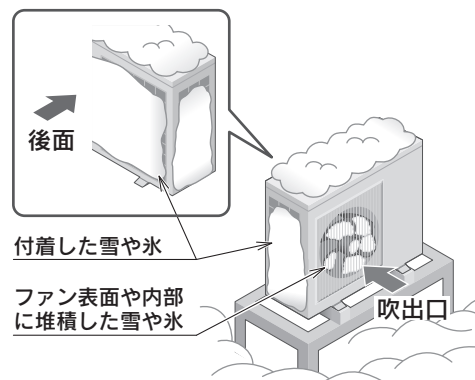
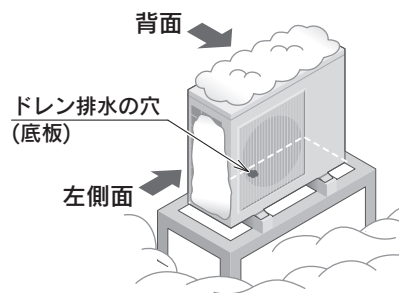
4 機器と内部のファン周囲の雪や氷を融かす



注意

- 高温のお湯は使用しないでください。やけどの原因になることがあります。

1. 機器の底板中央部のドレン排水の穴が雪や氷でふさがれていないことを確認してください。
ふさがれている場合はお湯を少しずつかけて、ドレン排水の穴からお湯が流れることを確認してください。
2. 機器の背面や左側面に付着した雪や氷はお湯を少しずつかけて融かしてください。
3. 機器内部に堆積した雪や氷は、吹出口からバケツなどで、お湯を少しずつかけて融かしてください。
4. 再度、ドレン排水の穴からお湯が流れることを確認してください。



5 リモコンの運転入/切スイッチを押して運転する

ファンがスムーズに回ることを確認してください。
正常に回っている場合は、そのまま使用してください。
異常がある場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
※ファンが回らない場合は、設定温度を高くしてください。

6 換気ユニット(DKI)の運転モードを1で「換気」にした場合は、元通りの設定(「自動」など)に戻す

定期点検のおすすめ

- 長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要になります。
機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度は定期点検を受けることをおすすめします。
- 定期点検はお買い求めの販売店にご相談ください。(定期点検は有料です。)

手入れ

適時に

周囲の掃除

機器周囲のゴミや落ち葉を掃除してください。
吸込口が詰まると能力低下の原因になることがあります。
また落ち葉などがあると、小動物が侵入して発火・発煙・故障の原因になることがあります。

リモコンの掃除

水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。
ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装のはがれ、傷の原因になることがあります。

10年程度に1回以上

循環水の交換(不凍液を使用している場合のみ)

- 循環水には不凍液または水道水を使用しています。不凍液を使用している場合は10年程度に1回以上交換が必要です。
お買い求めの販売店に依頼してください。
- 不凍液は**純正部品の不凍液(別売部品)を必ず使用してください。外気温が-20℃(無風状態)まで凍結しません。**
不凍液を薄めると故障・能力低下の原因になることがあります。
他メーカーの不凍液を混ぜたり、使用したりしないでください。正常な運転ができないだけでなく、故障の原因になることがあります。

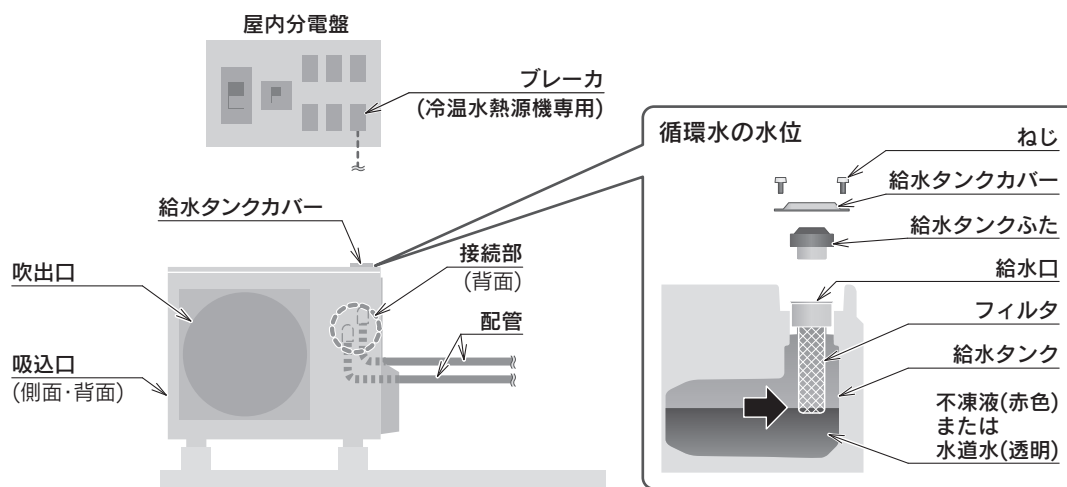
日常の点検・手入れ

シーズン前の準備

1 循環水の水位を確認する(運転前に行ってください。)

- フィルタの底に循環水の液面が見えることを確認してください。
見えないときは「循環水の補給」**31ページ**に従って純正補充液を補給してください。
循環水に水道水を使用している場合は、水道水を補給してください。
(ねじ2本をはずして給水タンクカバーを取りはずし、給水タンクふたを開けるとフィルタが見えます。)
- 循環水に水道水を使用し水抜きを行った場合は、お買い求めの販売店に給水を依頼してください。

2 機器や配管の接続部から循環水が漏れていないことを確認する



3 吸込口や吹出口がふさがれていないことを確認する

吸込口や吹出口がふさがれていると正常な運転ができず、故障・能力低下・騒音の原因になることがあります。

4 ブレーカを「入」にする

長期間使用しないとき

- 循環水に水道水を使用している場合や冷温水パネルを2階に設置(*)している場合は、ブレーカは「切」にしないでください。凍結予防運転や落水防止運転ができず、凍結破損や循環回路に空気が混入して故障の原因になります。

※冷温水パネルが機器より上方にある場合

(ブレーカを「切」にする場合は、お買い求めの販売店に水抜きを依頼してください。)

(水抜きを行った後はブレーカを「入」にしないでください。故障の原因になります。)

循環水の補給



注意

●運転中や停止直後は給水タンクふたを開けないでください。循環水が飛び散ってやけどの原因になることがあります。運転停止後しばらくして循環水が冷めてから行ってください。

- 循環水の量が少ない、またはリモコンに「LL」・「EL」を表示した場合は以下の処置を行ってください。
- 循環水に不凍液を使用している場合は、別売の純正補充液を必ず使用してください。他のメーカーの不凍液をまぜたり、使用したりしないでください。正常な運転ができないだけでなく、故障の原因になることがあります。

1 リモコンの運転入/切スイッチを「切」にする（ブレーカを「切」にする必要はありません。）

2 給水タンクカバーのねじ(2本)をはずし、給水タンクカバーを取りはずす

3 給水タンクふたをゆっくり開ける

4 フィルタの底が隠れるまで、ゆっくりと給水タンクに循環水を補給する

純正補充液(別売部品)を補給します。

循環水に水道水を使用している場合は水道水を補給してください。

LLの場合：約1.5リットル

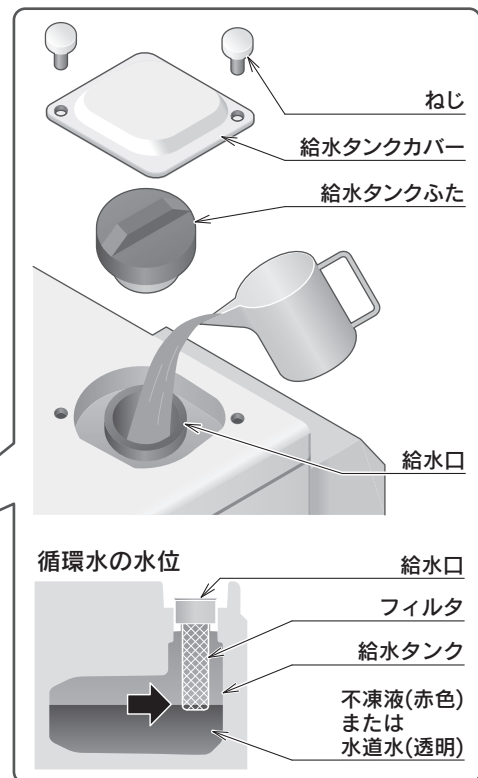
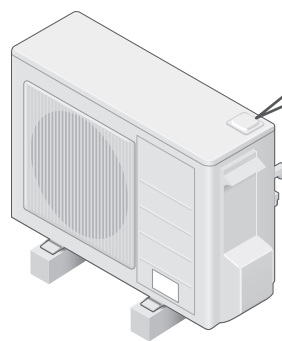
ELの場合：約2.0リットル

5 給水タンクふたを取付け、「カチカチ」と音がするまで閉める

音がするまで閉めないとお水漏れの原因になることがあります。

6 給水タンクカバーを元通りに取付ける

7 リモコンの運転入/切スイッチを「入」にする



故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に

次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

	こんなときは	確認してください
暖房・冷房	暖まらない・冷えない	<ul style="list-style-type: none"> ●外気温が低いと暖房能力が低下しますので、他の暖房器具を併用してください。 ●外気温が高いと冷房能力が低下しますので、他の冷房器具を併用してください。 ●リモコンの設定温度は適切ですか。 ●結露防止運転中ではありませんか。 ●機器の吸込口・吹出口がふさがれていませんか。 ●窓やドアが開いていませんか。 ●台所やトイレなどの換気扇が回っていませんか。 ●循環水が充分入っていますか。 31ページ
	途中で運転が止まる	●タイマーをセットしていませんか。 16～21・23・25ページ
	床から水の流れる音がある	●循環水が充分入っていますか。 31ページ
	停止中に機器が運転する (ポンプが作動する)	<ul style="list-style-type: none"> ●タイマーをセットしていませんか。 16～21・23・24ページ ●凍結予防のため、循環水を温めて循環させることがあります。 ●循環水回路の空気抜きや水あか防止のため、循環水を循環させることがあります。
	運転をしていないゾーンの冷温水パネルが暖まる	●凍結予防や循環水回路の空気抜きのため、循環水を温めて循環させることがあります。
	運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●ブレーカが「入」になっていますか。 ●停電ではありませんか。
	「シュルシュル」「グググ」という音がある	冷媒が流れている音です。
機器	機器から水や湯気が出る	●暖房中に機器から湯気が出るのは、霜取り運転によるものです。
	運転停止中に機器のファンが回る	<ul style="list-style-type: none"> ●運転を停止した直後は製品保護のため、機器のファンが回ることがあります。 ●換気ユニット(DKI)との連携で運転することがあります。
リモコン	リモコンの操作ができない	●チャイルドロックをセットしていませんか。 26ページ
	リモコンに何も表示しない 運転入/切スイッチが「入」にならない	<ul style="list-style-type: none"> ●ヘッダーボックスのブレーカが「入」になっていますか。 ●ヘッダーボックスの電源プラグが差し込まれていますか。
	運転入/切スイッチを一度「切」にしてから再度すぐに「入」にしても運転しない	●機器を保護するためです。運転停止後すぐに再運転操作しても約3分間、機器は運転しません。
	タイマーの設定ができない	●現在時刻を設定していますか。停電したとき、ヘッダーボックスの電源プラグを抜いたときやブレーカを「切」にしたときは、現在時刻が合っていることを確認してください。 12ページ
	まいにちタイマーが解除された	●24時間以上停電した場合は、「まいにちタイマー」が解除されることがあります。
	表示部が消灯している	●何も操作しない状態が約5分間続くと表示部のバックライトが消灯します。
	表示部の色が変わる	●正面以外から見ると表示色が変わって見えることがあります。また表示内容などにより明るさにムラが生じることがあります。
	表示部の切り替わりが遅い	●気温が下がると表示の切り替わりが遅くなる場合があります。
	時刻が消灯している	●現在時刻を設定してください。 12ページ
「LL」・「EL」表示が出ている	●機器や配管の接続部などから水漏れしていないことを確認し、「循環水の補給」に従って循環水を補給してください。 31ページ	

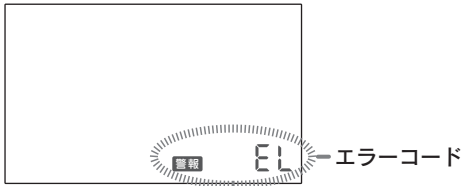
運転中に誤作動したときは

- 万一運転中に雷、自動車無線などで誤作動したり、動かなくなったり、リモコン操作を受け付けなくなったりしたときはブレーカを「切」にし、3分間以上待つて再度ブレーカを「入」にした後に、リモコンの運転/停止スイッチを押して「入」にしてください。
- また、リモコンの現在時刻が合っていることを確認してください。

エラーコード

異常・故障の場合は、リモコンにエラーコードを表示してお知らせします。

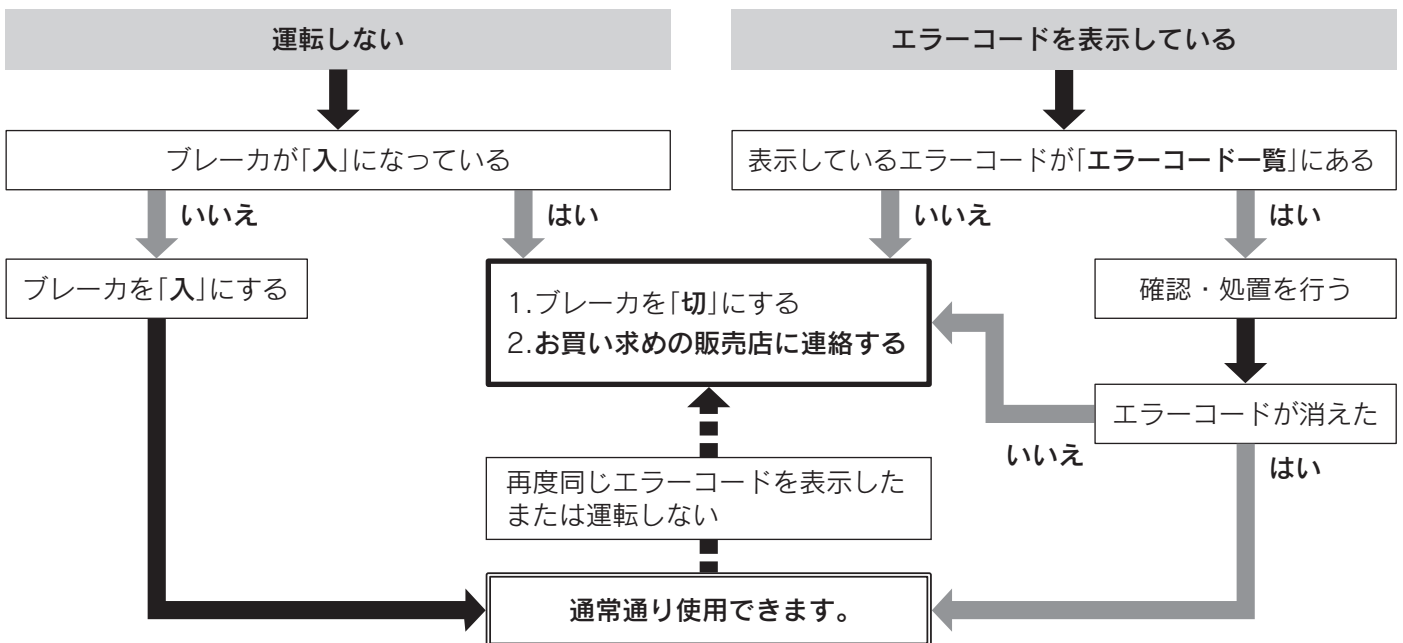
エラーコード表示位置



表示部は説明のためのもので実際とは異なります。

リモコンにエラーコードを表示したとき/機器が運転しないとき

●以下の処置を行ってください。



エラーコード一覧

●記載がないエラーコードを表示したときは、使用を中止してお買い求めの販売店にご連絡ください。

エラーコード	説明	確認・処置
C3	ファンの異常	雪でファンが動かないときは、「大雪時の対応」(28ページ)を行ってください。ファンが動いている場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
E8 F8 740 750 760	通信異常	ブレーカを「切」にし、3分間以上待ってからブレーカを「入」にしてください。その後、現在時刻を設定し直してください。12ページ
LL	循環水が少ない (警告表示)	機器や配管などから水漏れしていないことを確認し、「循環水の補給」(31ページ)に従って循環水を補給してください。
EL	循環水が減っている	
H7	換気ユニット(DKI) データ収集中	換気ユニットが運転していることを確認してください。その後、約10分間経過しても消灯しない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

■警告表示について

エラーコードを表示していても機器は使用できますが、すみやかに確認・処置を行ってください。

仕 様

形 名	AEYC-0644DX	AEYC-0644DXK
種 類	ヒートポンプ式冷温水熱源機	
電 源	単相200V 50/60Hz	
冷 却 運 転	冷 却 能 力 ^{(※1)(※4)} (kW)	3.6
	消 費 電 力 ^{(※1)(※4)} (W)	900
	運 転 電 流 ^(※1) (A)	4.6
	騒 音 (dB)	46
	エ ネ ル ギ ー 消 費 効 率 ^(※1)	4.00
加 熱 運 転	定 格 加 熱 能 力 ^{(※2)(※4)} (kW)	6.3
	定 格 消 費 電 力 ^{(※2)(※4)} (W)	1,660
	運 転 電 流 ^(※2) (A)	8.5
	騒 音 (dB)	47
	安 定 時 加 熱 能 力 ^{(※3)(※4)} (kW)	2.1
	安 定 時 消 費 電 力 ^{(※3)(※4)} (W)	510
	安 定 時 エ ネ ル ギ ー 消 費 効 率 ^(※3)	4.12
循 環 水 回 路	開放式	
循 環 水 (水道水または不凍液)	機 器 内 水 量 (L)	3.2
	最 大 シ ス テ ム 保 有 水 量 (L)	49
循 環 水 配 管 接 続 径	往 き	R3/4(20A)
	戻 り	R3/4(20A)
始 動 電 流 (A)	8.7	
最 大 電 流 (A)	13.4	
総 質 量 (kg)	50	51
外 形 寸 法(高 さ × 幅 × 奥 行) (mm)	717×825×300	
付 属 品	保温材・ドレンエルボ ^(※5) ・防振ゴム・取扱説明書・据付工事説明書・保証書	

- 騒音値は当社実測値です。騒音値は反響音の少ない無響室で測定した数値です。
実際に据付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。
- 「エネルギー消費効率」の成績係数(COP)は消費電力1キロワットあたりの冷却能力、安定時加熱能力を表したものです。
- 運転していないときでもマイコンをはたらかせるため、約2ワットの電力を消費します。
- AEYC-0644DXKはAEYC-0644DXに凍結予防ヒータ(消費電力：100ワット)が内蔵されたものです。

- ※1：外気温35℃(乾球)、24℃(湿球)、循環水往き15℃、循環水量12L/min、水道水使用時の値です。
- ※2：外気温7℃(乾球)、6℃(湿球)、循環水戻り25℃、循環水往き40℃、水道水使用時の値です。(JRA 4071に準拠)
- ※3：外気温7℃(乾球)、6℃(湿球)、循環水戻り30℃、循環水往き35℃、水道水使用時の値です。(JRA 4071に準拠)
- ※4：不凍液を使用した場合には、能力は3%低下し、消費電力は3%増加します。
- ※5：AEYC-0644DXKには付属していません。



この製品にはGWP(地球温暖化係数)が675のフロン類が封入されています。
地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄などにあたってはフロン類の回収が必要です。

- この表示はこの製品に温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、認識していただくための表示です。製品を取りはずす際はフロン類の回収が必要です。

●このページは空白です。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

アフターサービス

修理を依頼するとき

- 「故障かな?と思ったら」**32・33ページ**をもう一度確認していただき、直らないときは、

まずはお買い求めの販売店にご連絡ください。

- 修理を依頼するときは、お買い上げ日と右の内容をお知らせください。
- 修理料金は①技術料+②部品代+③出張料などで構成されています。
 - ①診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。
 - ②修理に使用した部品代金です。
 - ③製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。

お買い上げ日	年 月 日
販売店名	電話番号
品名	冷温水熱源機
形名	AEYC- (機器の外装に貼ってあるシールに記載されています。) 9ページ
故障の状況	できるだけ詳しく
お名前・ご住所・電話番号・訪問ご希望日	

※お買い上げ時に の欄に必要事項をご記入ください。

保証・修理について

- この機器には「保証書」がついています。
正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定に従って修理いたします。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご連絡ください。

転居または機器を移設するとき

- 増改築、引越など機器を取りはずしたり、再設置する場合は専門の技術が必要になりますので、お買い求めの販売店にご相談ください。この場合の取りはずし、設置は保証期間内でも費用がかかります。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後10年です。
性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

一般のお客様から
のお問い合わせは、
フリーダイヤルへ

 **0120-925-339**
携帯電話からは **0570-666-339**
(通話料金がかかります)

お客様から取得いたしました個人情報は、お客様へのお問い合わせ対応を目的として利用し、適切に管理します。修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

※電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

修理に関する
お問い合わせ

24時間365日受付

商品に関する
お問い合わせ

平日 8:00~18:30
土日祝 8:00~17:00

愛情点検



こんな症状は
ありませんか

- ブレーカがたびたび落ちる。
- 運転中にこげくさい臭いがする。
- 配管接続部から循環水が漏れる。
- 架台や吊り下げなどの取付け部に腐食や緩みがある。
- 異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、運転を停止してブレーカを切り、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

住宅設備機器総合メーカー
株式会社 長府製作所



本社 〒752-8555 山口県下関市長府扇町2-1